

2025年度 看護部教育計画 院内研修一覧

教育方針：①あいち小児保健医療総合センターの設置理念（センター憲章・センター基本方針）に基づき、社会人・専門職人として責任ある行動がとれる看護師を育成する。
②小児専門病院の看護師として、主体的に自律した看護実践ができる看護師を育成する。

③専門職人としての能力を継続して持ち続ける看護師を育成する。

育成目標：①小児看護・周産期看護領域の専門知識・技術を習得し、個別性のある看護実践ができる看護師を育成する。
②子どもを一人の人間として尊重する看護師を育成する。

③チーム医療を推進する中で看護の専門性を活かし協働できる看護師を育成する。
④小児専門病院の看護の質の向上を図るために研究会・学会で発表できる看護師を育成する。

_____は入職時研修
CN：認定看護師 CNS：専門看護師

柱	研修名	対象者 受講要件	ラダー ポイント	目的	目標	開催日	時間	事前課題	事後課題	講師	担当 者		場所	評価方法
											主	副		
小児看護	小児看護概論	新人看護師 既卒入職・転勤者 (希望)		①小児看護を実践するにあたり、看護師としての心構えを学ぶ。 ②小児看護に必要な基礎的知識を振り返り、今後の看護実践に活かす。		4月7日	90分	なし	なし	小児看護CNS	23		大会議室	アンケート
	発達段階別看護 (旧：小児看護Ⅰ)	胎産期・新生児期の臨床 士	新人看護師 既卒入職・転勤者 (希望)	①産産期にある母子への看護について必要な知識を理解する。	①妊娠前から産後の女性の特性について理解できる。 ②胎児期・新生児期に子どもの病気を診断された家族の特性について理解できる。 ③母乳育児に必要な知識が理解できる。	4月8日	60分	なし	なし	20病棟助産師/看護師	OP		大会議室	アンケート
		新生児期・乳児期	新人看護師 既卒入職・転勤者 (希望)	①新生児・乳児期の特性をふまえた適切な支援、看護について必要な知識を理解する。	①新生児・乳児期の成長発達の特徴と発達課題を理解できる。 ②新生児・乳児期の健康問題、事故防止について理解できる。 ③新生児・乳児の日常生活援助の方法を理解できる。	4月8日	80分	なし	なし	新生児集中ケアCN	OP		大会議室	アンケート
		幼児期	新人看護師 既卒入職・転勤者 (希望)	①幼児期の特性をふまえた適切な支援、看護について必要な知識を理解する。	①幼児期の成長発達の特徴と発達課題について理解できる。 ②幼児期の健康問題、事故防止について理解できる。 ③幼児の日常生活援助に必要な知識について理解できる。	4月8日	60分	なし	なし	該当部署看護師	OP		大会議室	アンケート
		学童期	新人看護師 既卒入職・転勤者 (希望)	①学童期の特性をふまえた適切な支援、看護について必要な知識を理解する。	①学童期の成長発達の特徴と発達課題について理解できる。 ②学童期の健康問題、事故防止について理解できる。 ③学童の日常生活援助に必要な知識について理解できる。	4月9日	60分	なし	なし	該当部署看護師	PICU		大会議室	アンケート
		思春期・成人移行期	新人看護師 既卒入職・転勤者 (希望)	①思春期・成人移行期の特性をふまえた適切な支援、看護について必要な知識を理解する。	①思春期・成人移行期の成長発達の特徴と発達課題について理解できる。 ②思春期・成人移行期の健康問題、日常生活支援について理解できる。 ③成人移行期支援に必要な知識を理解できる。	4月9日	80分	なし	なし	該当部署看護師	PICU		大会議室	アンケート
	救急看護概論	新人看護師 既卒入職・転勤者 (希望)		①院内救急における注意点について理解する		4月9日	15分	なし	なし	救急科部門	PICU		大会議室	アンケート
	小児の栄養	新人看護師 既卒入職・転勤者 (希望)		①小児センターで提供される食事について理解できる。		4月8日	20分	なし	なし	管理栄養士	OP		大会議室	アンケート
	事故防止	新人看護師 既卒入職・転勤者		①小児に起こりやすい事故を理解する。 ②インシデント・アクシデントレポートや報告、転落シートの必要性を理解する。 ③危険予知の手法を学ぶ。		4月10日	180分	なし	なし	医療安全委員会	外来		大会議室	アンケート
	看護手帳とスキニングア	新人看護師 既卒入職・転勤者		①看護手帳の活用方法について理解する。 ②スキニングアの手順について理解する。		4月9日	170分	なし	なし	看護対策委員会	PICU		大会議室	アンケート
	看護技術【点滴】	新人看護師		①点滴静脈注射、分注に必要な看護技術の基本的知識、技術を身につける。	①輸液ポンプ・シリンジポンプの使用法や注意点が理解できる ②輸液ポンプ・シリンジポンプの操作とアラーム対応ができる ③院内統一ルート（基本ルート）が作成できる ④点滴留置針とシース固定が看護手順通りに実施できる ⑤分注が看護手順通りに実施できる	2025/4/14 ～5/30	80分 +演習	あり	あり	臨床工学技士 研修担当	外来		大会議室	技術チェック
	感染対策Ⅰ（基礎編）	新人看護師 既卒入職・転勤者		①小児センターの感染対策を理解し実行できる。		4月8日	75分	なし	なし	感染管理CN	OP		大会議室	/
	感染対策Ⅱ（応用編）	新人看護師				4月15日	1日	なし	なし	感染防止委員会	感染リシ ナース会		大会議室	
	感染対策Ⅲ（実践編）	新人看護師				6月5日	半日			感染管理CN	感染管理 CN		大会議室	
家族支援	小児のフィジカルアセスメント	新人看護師 既卒入職・転勤者 (希望)		①患者の身体の状態を把握し、適切な看護ケアを選択する能力を養う。	①患者がどのような状態にあるのかを把握（アセスメント）するプロセスが理解できる。 ②発達段階に応じた子どもの基本的なフィジカルサインが観察できる。 ③フィジカルサインとネーションを用いて患者の情報を収集することができる。	5月15日	1日	あり	なし	急性・重症症看護CNS 小児看護CNS	23	32	大会議室	なし
	概観に基づく看護実践 (旧：小児看護Ⅱ)	ラダーⅠ	5	①患者のニーズに対する看護を安全に提供できる能力を養う。	①患者の成長・発達に関する情報を収集できる。 ②成長・発達段階に応じてバイタルサインをアセスメントできる。 ③健康障害に関連する情報、身体的、精神的、社会的、スピリチュアルの側面から収集できる。 ④収集した情報をアセスメントし看護ケアを導出することができる。 ⑤看護ケアニーズに対して安全に看護を提供できる。	7月3日	半日	あり	レポート	小児看護CNS	21	ER	大会議室	アンケート レポート (採点あり)
	家族看護Ⅰ：基礎 (旧：家族看護の基礎)	ラダー未認定		①家族看護の概念と子どもを持つ家族に関する家族看護の基礎的知識を養う。	①家族看護の概念について理解できる。 ②子どもを育てる家族の家族環境および家族機能について述べるができる。 ③子どもを育てる家族の家族環境および家族機能のアセスメントの必要性について述べるができる。 ④子どもと家族の話を受容し、共感的に聞く必要性について述べるができる。	12月18日	半日	あり	なし	家族支援CNS	PICU	外来	大会議室	なし
	家族看護Ⅱ：理論 (旧：家族看護Ⅰ)	ラダーⅠ 家族看護Ⅱを受講／ 聴講していること／ 望ましい	5	①家族支援を実践するための家族看護に関する理論に関する知識を養う。	①家族看護に関する理論を活用することができる。 ②子どもを持つ家族を理解するための視点を述べることができる。 ③子ども・家族の人生を尊重した関わりを述べることができる。	6月17日	半日	あり	なし	家族支援CNS	31	22	大会議室	なし
	家族看護Ⅲ：アセスメントと介入 (旧：家族看護Ⅱ)	ラダーⅡ 家族看護Ⅱを受講／ 聴講または家族看護 に関する理論の知識 を有する者	5	①家族の個別性をふまえて、家族看護を実践する能力を養う。	①家族の個別性を踏まえた家族看護の視点を述べることができる。 ②家族の特性をふまえたニーズを捉えることができる。 ③家族システムで捉え、必要なニーズに合わせた看護介入方法について述べるができる。 ④家族のニーズに合わせた多職種連携について述べることができる。 ⑤子どもと成長発達段階をふまえた子どもと家族の相互関係に基づき意思決定支援の必要性を述べるができる。	7月8日	半日×2	あり	なし	家族支援CNS	NICU	21	大会議室	なし
クリ ティ イ カ ル ケ ア	家族看護Ⅳ：実践 (旧：家族看護Ⅲ)	ラダーⅢ 家族看護Ⅲを受講／ 聴講または家族看護 に関する理論・アセ スメント・介入に関 する知識を有する者	10	①家族看護モデルを用いて、予測的判断の下で家族看護を実践できる能力を養う。	①家族看護モデルを家族に活用することができる。 ②家族看護モデルを用いて、家族のアセスメントを行い、家族の潜在的・潜在的な問題を抽出できる。 ③家族の潜在的・潜在的な問題に際してし家族看護を実践できる。 ④行った家族看護実践を、家族看護の観点で評価できる。	7月29日 ―― 1月16日	半日 半日	あり あり	発表	家族支援CNS	31	NICU	大会議室	アンケート 抄録 発表 (採点あり)
	災害時の役割	既卒入職・転勤者 (希望)		①災害発生時における医療対応の原則を学ぶ。		4月7日	40分	なし	なし	防災リクナース会	23		大会議室	アンケート
	急変時の初期対応 (旧：家族看護Ⅰ)	新人看護師 既卒入職・転勤者 (希望)		①成人および小児の急変時の初期対応ができる。	①成人および小児に対するBLSを実践できる。 ②小児センターの救急カートの内物品と救急システムについて述べるができる。 ③急変時の対応ができる。	5月20日	半日	あり	なし	大府消防署職員 PALS取得者	20	32	大会議室	アンケート
	急変時のメンバーシップ	ラダーⅠ	5	①急変時のメンバーシップに必要な能力を養う。	①急変時のメンバーシップについて述べるができる。 ②急変対応に必要な能力について述べるができる。 ③急変時の他部門との連携について述べるができる。 ④急変を未然に防止するための看護実践について述べるができる。	10月8日	半日×2	あり	あり	急性・重症症看護CNS	OP	23	大会議室	アンケート
	急変時のリーダーシップ (旧：救急看護Ⅱ)	ラダーⅡ	5	①急変時のリーダーシップに必要な能力を養う。	①急変時のリーダーシップについて述べるができる。 ②急変時のリーダーシップにおいて緊急事態・緊急対応について述べるができる。 ③急変時にリーダーシップを発揮するための必要な能力について述べるができる。 ④急変時の他部門との連携について述べるができる。 ⑤急変を未然に防止するための看護実践について述べるができる。 ⑥机上シミュレーションにおいてリーダーシップを組織した行動を示すことができる。	11月27日	半日	あり	あり	産科医師 急性・重症症看護CNS	外来	31	大会議室	アンケート
臨 床 保 護	倫理	新人看護師 既卒入職・転勤者 (希望)		①「看護職の倫理綱領」に基づく行動について知る。 ②小児看護における倫理について知る。		4月7日	60分	なし	なし	臨床倫理アドバイザー	23		大会議室	アンケート
	倫理の基礎	ラダー未認定		①看護を実践していく上で必要な倫理を理解することができる。	①倫理について理解できる。 ②倫理原則について理解できる。 ③「看護職の倫理綱領」について理解できる。 ④倫理的ジレンマについて知ることができる。	10月3日	半日	あり	なし	臨床倫理アドバイザー	23	PICU	大会議室	アンケート
	倫理カンファレンス	ラダーⅡ	5	①看護実践の場における倫理的ジレンマに対して倫理カンファレンスを運営できる。	①倫理カンファレンスの目的を理解できる。 ②倫理カンファレンスにおけるファシリテーターの役割を兼ねながら行うことができる。 ③倫理的分析手法を用いて、倫理カンファレンスを開催できる。	6月24日	半日	あり	あり	臨床倫理アドバイザー	22	23	大会議室	アンケート 事後課題 (採点なし)
	意思決定支援【実践】 (旧：小児看護Ⅱ)	ラダーⅢ	10	①治療に関する意思決定場面において、患者・家族の気持ちに寄り添いながら、意思決定支援できる能力を養う。	①治療における意思決定プロセスと意思決定支援プロセスとを支援方法について述べるができる。 ②意思決定支援場面において、患者の意思決定能力にらびに発達に合わせた意思決定支援ができる。 ③倫理的視点をもち、患者・家族の状況に基いた意思決定支援を提供し、実践できる。	6月26日 ―― 12月9日	1日/半日 変動あり	あり	あり	CNS	ER	OP	大会議室	抄録 発表 (採点あり)
研 究	看護実践のまとめ方（オンデマンド）	ラダー未認定		①日々の看護実践における論理的思考力を養う。	①ケースレポートとケーススタディについて理解できる。 ②日々の看護実践をケースレポートとしてまとめることができる。	9月中	2時間	なし	あり	研究支援チーム	ER			アンケート レポート (採点あり)
	あちめく看護実践報告会	全員	発表10 参加1	①看護の専門性を活かした取り組みの発信ができる。	①看護の専門性を活かした取り組みの取り組みについて報告できる。（発表者） ②看護の専門性を活かした取り組みの取り組みについて学ぶことができる。（参加者）	11月 12月	各1時間 程度				32	21	大会議室	アンケート
役 割 研 修	メンバーシップ	2回目		①チーム内で自立してメンバーとしての役割を果たすことができる。	①チームメンバーとしての役割を果たすことができる。 ②チームメンバーとして行動することができる。 ③チームメンバーとしての自己の課題を把握することができる。	6月2日	半日	0	あり	ファーストレベル 修了者	21	ER	大会議室	アンケート 発表 (採点なし)
	チームリーダー（導入）	ラダーⅠ以上 次年度以降チーム リーダーの任に就く 予定のある者		①組織の中でチームリーダーの役割を果たせる能力を養う。	①リーダーシップについて理解できる。 ②チームの目標設定の仕方について理解できる。 ③目標達成に向けたチームメンバーの支援の方法について理解できる。 ④チームリーダーの役割を果たすための自己課題を把握することができる。	11月11日	半日	あり	レポート	ファーストレベル 修了者	NICU	22	大会議室	アンケート レポート (採点あり)
	実地指導者（導入）	ラダーⅡ以上 次年度以降実地指導 者の任に就く予定 のある者		①実地指導者に求められる役割を理解し、新人看護師を指導する能力を養う。	①新人看護師の背景および新人看護師の特性を知ることの重要性について述べるができる。 ②実地指導者の役割について述べるができる。 ③組織的指導の重要性について述べるができる。	10月28日	1日	あり	レポート	ジョイント研修 修了者	OP	20	大会議室	アンケート レポート (採点あり)
	実地指導者（フォローアップ）	ラダーⅡ以上 実地指導者の任につ ている者		①実地指導者の役割を担うことができる。	①実地指導者に基いた指導と協働し、新人指導を行うことができる。 ②新人看護師の進捗状況に合わせ、指導計画の修正を行うことができる。 ③新人指導における自己の課題を述べることができる。	7月22日	半日	あり	レポート	前年度導入研修講師	22	31	研修室2-3	アンケート レポート (採点あり)
	臨床実習指導者	ラダーⅡ以上 年度内に臨床実習指 導者の任につく予 定のある者		①臨床実習指導者に求められる役割を理解し、効果的な実習指導ができる能力を養う。	①臨床実習指導者の役割を述べるができる。 ②臨床実習の内容と効果的な指導方法を理解できる。 ③実習環境の内容や実習目標を理解した上で、支援を受けながら臨床実習指導を担うことができる。	6月11日	1日	あり	レポート	愛知県立総合看護専門 学校教員	20	外来	大会議室	アンケート レポート (採点あり)
	看護部総務	新人看護師 既卒入職・転勤者		①看護部の理念・基本方針・目標について理解する。 ②組織の一員としてセンターにおける看護部内の自己の立場を知る。		4月7日	15分	なし	なし	教育部担当部長	担当者		大会議室	アンケート
	看護士協	新人看護師 既卒入職・転勤者		①小児センターの看護提供方式について理解する。		4月7日	30分	なし	なし	副部長	32		大会議室	アンケート
そ の 他	看護士協の組織	新人看護師 既卒入職・転勤者		①各看護単位の特性がわかり、イメージできる。		4月1日	30分	なし	なし	教育委員会			大会議室	アンケート
	看護記録	新人看護師 既卒入職・転勤者		①電子カルテの活用・操作を理解する。 ②正しい看護記録の方法を知り、実践に活かす。		4月10日	195分	なし	なし	記録委員会	外来		大会議室	アンケート
	クリニカルラダーの活用と教育体制	新人看護師 既卒入職・転勤者		①小児センターにおける教育体制について知り、主体的に学習を継続することができる。 ②クリニカルラダーについて理解し、目標管理・キャリア開発について理解する。		4月7日	85分	なし	なし	教育部担当部長	23		大会議室	アンケート
	ワークライフバランス	新人看護師 既卒入職・転勤者 (希望)		①社会人としての義務と権利を学び、仕事と生活の調和の在り方を考える。		4月8日	60分	なし	なし	労働部担当部長	OP		大会議室	アンケート
	看護	新人看護師 既卒入職・転勤者		①小児センターの看護師として必要な知識について理解する。		4月7日	30分	なし	なし	サービス向上委員会	23		大会議室	アンケート
	2年目看護師交流会	新人看護師 既卒入職・転勤者 (希望)		①2年目看護師との交流を通し、今持っている不安を軽減する。		4月7日	30分	なし	なし		23		大会議室	
	リフレッシュ	新人看護師		①自己の心身の状況に気づき、リフレッシュを図ることができる。	①自己の心身の状況に気づき、気分転換の方法が理解できる。 ②グループワークを通して問題の状況を共有し、心身ともにリフレッシュを図ることができる。	6月13日	半日	なし	なし	心療科医師 心理士	32	20	大会議室	なし
	ステップアップ	新人看護師		①1年の看護実践を振り返り、自己の課題を明確にし、学ぶ姿勢を持ち続ける。	①1年の自己の成長に気づくことができる。 ②専門職としてなりた自分自身をイメージすることができる。 ③自己課題に気づくことができる。	3月6日	半日	あり	発表	教育部担当部長	32	PICU	大会議室	アンケート 発表 (採点なし)